

最高だね合宿

小坂井西小・4 辻 涼葉

「最高だったね。合宿。」

弟がそう話しかけました。

わたしはおとといいるかビレッジの合宿キャンプに行ってきた。
した。

合宿では、たくさんのことがあって、はっきりと覚えています。
私の夏休みの宝物です。

合宿が近づく、わくわくして、まちきれないよ、という気持ち
が、だんだん大きくなってきました。

合宿では、まず自こしようかいをしました。初めて会う子ばっか
りだったから、少しきんちようしました。でも、勇気をだして学校
でいつもやるように、名前と好きなことを言ってみたら、すぐに友
だちができました。新しく、友だちになったその子とわたしは、と
っても気が合いました。

次に、夜ごはんは朝ごはんの会議をしました。

「今日の夜ごはんはこうしよう。」

「朝ごはんは、こうしよう。」

と、みんなでわいわい意見を出し合いました。そして、夜ごはんは
ピザととり肉料理、明日の朝ごはんは、ごはんとおみそする、昼は
うどんに決まりました。

みんなでごはんの計画をした後に、お弁当を食べました。

「何が入ってる？」

「グラタンが入ってる。」

「いいなあ。」

など、話しながら食べました。みんなで話しながら食べていると、
冷めていたお弁当も、温かくなったような気がしました。

その次に、みんなでカードゲームをしました。とても集中してい
たのでいつの間にか、あせだくになっていました。カードゲームで
こんなにあせだくになったのは初めてでした。

その後、夜ごはんのじゅんびをしました。夜ごはんには、鳥肉の
料理を食べます。いるかビレッジのお兄さんが、こんばん食べるに
わとりをしめていました。お兄さんは、にわとりの首を切って、血
を出してにわとりを殺しました。こわくてびくつとしてしまいました。
た。それでも、わたしは、がんばってにわとりの様子をみました。
その後、そのにわとりを、わかしたお湯につけて羽をとりました。
羽をとったあとのにわとりのはだが見えました。人のはだとはちが
い、にわとりの方が、ぶつぶつざらざらしていました。

わたしはこわくてにわとりの首は切れませんでした。でも、その
にわとりを料理しました。かわいそうに思いました。

にわとりを焼いて食べました。しかし、わたしの口には少し合
いませんでした。

いつも、夜ごはんを食べる時には、鳥や食べ物にかんしゃしてい
たけれど、それを、本当に心から思ったのは初めてでした。わたし
はこれまで以上に、いただきます、ごちそうさま、がしっかりと
言える人になりたいと思いました。

その次にピザを焼きました。自分で生地をこねました。お母さん

がパンの先生だから、よく教えてもらっています。お姉さんやお兄さんに

「上手だね。」

と言われて、とつてもうれしかったです。ソース、おもち、コーン、鳥肉などをのせてかまどで焼きました。すこしこげてしまいました。が、パリパリでおいしかったです。

その次に、おふろに入りました。今日、新しくできた友だちといっしょに入りました。初めてできたばかりの友だちなのに、いっしょに、おふろに入れるなんてすごいんじゃない、と思ってしまうました。

「あつもう、ねる時間。」

歯みがきをして、十時にねました。

次の日が来ました。

「おはようございます。」

朝ごはんのじゅんびで、自分で火をたき、かまどでお米をたきました。

朝ごはんは、ごはんとおみそしるです。

「いただきます。」

大きな声で、心をこめて食事のあいさつをしました。

ごはんを一口食べました。それは、お米のあまみを感じてほっぺたが落ちるくらいにおいしかったです。

それから着がえて、川に行きました。上から見たしゅんかん「きれい。」という気持ち広がりました。下の岩がすけて見えて、まるで広い空のようでした。チャポンと入ってみました。とても、冷たかったです。三メートルくらいの岩から川へ飛びこんだり、木に登ったり楽しかったです。

夏休み最高の思い出になりました。夏休みが終わったらみんなにこのことを話してあげようと思います。